



平成30年度
神奈川大学フロンティアクラブ発足20周年記念総会

フロンティアクラブ会長

村田 龍也

もっとクラブの存在を知ってほしいと話す村田会長

本年もフロンティアクラブの発展のため、皆さまのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、1997年12月に発足し

た当クラブは、昨年12月に満20年

経ちました。そこでこの総会を発

足20周年記念大会を兼ねた総会と

させていただきました。また、

第100回フロンティアサロ

ンを兼ねた記念講演会では

伝で見事優勝した大後栄治

神奈川大学陸上競技部駅

伝チーム監督にご講演して

いただきま

す。大後監督か

らしか聞くことの出来ない

フロンティア奨学金は 人材を育成し神大の存在を高める



挨拶する高額
寄付者の早川巖氏

なかでも、向學心に燃える学生への給付型奨学金制度は応募者が6倍から10倍という人気のあるもので、会報に載った奨学生の喜びの声は授与する側の私たちに感動さえ与えます。この制度は、将来の日本を担う人材育成に大いに役立つもので、神大の存在を大いに高めてくれるものと自負いたします。

授業費を払うのが大変な会員になつていただくことが大切です。皆さまの力強いご協力を引き続きお願いします。

事務局を預かる総務部校友課の皆さんに感謝申し上げるとともに、本日ご参加の皆さんのご健勝とご多幸ご活躍を祈念し、私のあいさつ

神奈川大学フロンティアクラブ会報 第29号

発行日 2018年3月30日
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ
組織・広報専門委員会
事務局 神奈川大学 総務部校友課内
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL.045-481-5661(代)
FAX.045-481-2741

第29号

神奈川大学フロンティアクラブ 発足20周年記念定期総会開かれる

神奈川大学フロンティアクラブ
発足20周年記念定期総会が2月17日、横浜市西区のホテル横浜キャメロットジャパンで開かれ、会員53人が出席した。(会員総数156、委任状47)

冒頭、村田龍也会長が発足20周年を迎えたことに対する会員への感謝、村橋・フロンティア奨学金への引き続きの協力依頼、

神奈川大学フロンティアクラブ
発足20周年記念を兼ねた平成30年度定期総会が2月17日、横

浜市西区のホテル横浜キャメロットジャパンで開かれ、会員53人が出席した。(会員総数156、委任状47)

総会では、平成29年度事業報告・決算報告、平成30年度予算案、

役員の選任案など提案した議案が全て承認された。総会終了後

は、牧内良平理事長と兼子良夫

学長に大学の現状と2021年

フロンティアスピリッツ(開拓者精神)で今後も活動していく旨の力強いあいさつを行つた。あいさつ要旨は別掲。

総会では、平成29年度事業報

告・決算報告、平成30年度予算案、

役員の選任案など提案した議案

が全て承認された。総会終了後

は、牧内良平理事長と兼子良夫

学長に大学の現状と2021年

経ちました。そこでこの総会を発

足20周年記念大会を兼ねた総会と

させていただきました。また、

第100回フロンティアサロ

ンを兼ねた記念講演会では

伝で見事優勝した大後栄治

神奈川大学陸上競技部駅

伝チーム監督にご講演して

いただきま

す。大後監督か

らしか聞くことの出来ない

講演をしていただいた。講演要旨(後日談含む)は別掲。

その後会場を移し、村田会長が平成29年度高額寄付者の早川巖氏に感謝状と記念品を贈呈した。懇親会では村橋・フロンティア奨学生も参加し、会員同士の交流を深めた。

(昭和45年経済卒)

事務局からのお知らせ

箱根交流会

★新緑と温泉を楽しむ懇親の会

▽日時 4月20日(金)~21日(土)・午後5時現地集合(午後2時からチェックイン可) ▽宿泊

泊場所 神奈川大学箱根保養所(箱根町大字千石原1104-1)・電話0460-84-9611 ▽費用宿泊(1泊2食付、お酒・特別料理代含む)8,000円・懇親会のみ6,000円 ※詳細は別途お知らせいたします。(温泉を楽しむ懇親の会、ゴルフの会のみ参加も歓迎です)

★ゴルフの会 ▽日時 4月20日(金)・8時20分現地集合▽コース 富士カントリークラブ(御殿場市東山2472・電話0550-82-1616) ▽会費

“特別価格”12,636円(キャディー付き、プレー代、賞品代含む、食事代は別) ▽募集人数5組(20人) ▽参加資格 会員・神大教職員・神大卒業生

*懇親会と表彰式は、新緑と温泉を楽しむ懇親の会参加者と合同で神大箱根保養所で行います。

フロンティアサロン

第101回フロンティアサロン

▽日時 5月16日(水)・18時より▽会場 神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター(横浜市西区みなとみらい2-3-1クイーンズタワーA

14階) ▽講師: 神奈川大学産官学連携コーディネーター・尾谷敬造氏 ▽講演テーマ:「オープンイノベーションの重要性と産官学連携のあり方」(仮題) ▽会費 会員1,000円、一般2,000円 ※後日案内状を発送いたします。

第103回フロンティアサロンを「施設見学会・交流会」として実施する予定。会員の皆様の企業で見学など可能であれば、事務局までご連絡ください。

神奈川大学フロンティア事務局(総務部校友課内) Tel:045-481-5661(代) Mail:sotsugyo-info@kanagawa-u.ac.jp

[会費の納入について] 自動引き落しは6月下旬。年会費の納入のお願いを6月上旬に発送いたします。金融機関から自動引き落としの会員の皆様につきましては、指定の口座より6月26日(火)に引き落します。



スタート前のやる気満々な参加者

中野 健一

ゴルフコンペで優勝させていただいて

この度、平成29年12月1日(金)~2日(土)にかけて秋の箱根交流会に参加し、当日のゴルフコンペに於いて、優勝という榮誉をいただきました。優勝といましても、スコアの方は、アウト55、イン57、グロス112という、不本意な成績だったにもかかわらず、真に新ペリア方式(無制限)の隠しホールでの大たたきがもたらした結果

それに比し、パートナーの1人後藤さん(神大校友課)のベントナード賞は称賛に値します。もとよりのロングヒッターではありました。失礼ながら、こんなにも上達したのかと驚かされました。(事務方として、毎回

スグロ賞は称賛に値します。もとよりのロングヒッターではありました。失礼ながら、こんなにも上達したのかと驚かされました。(事務方として、毎回

スグロ賞は称賛に値します。もとよりのロングヒッターではありました。失礼ながら、こんなにも上達したのかと驚かされました。(事務方として、毎回

スグロ賞は称賛に値します。もとよりのロングヒッターではありました。失礼ながら、こんなにも上達したのかと驚かされました。(事務方として、毎回



村田会長から優勝カップを受けとる中野さん(右)

当コンペの意義とその魅力を以下とおり、再確認させていただきます。それは、實方副会長の配慮によりところ大ですが、①上手・下手、そして年齢に関係なく、明るく・楽しく・和やかにプレーすることをモットーに運営されている②スコアが悪くても誰でも優勝するチャンスがある③

コンペの賞品は、下位にも平等であり、参加賞としていつも大

雄山の天狗煎餅が用意されて

いる④コースの「富士CC」は、神大箱根保養所に近く、全ホ

ールで、富士山の雄姿を望むこと

でも優勝するチャンスがある③

コンペの賞品は、下位にも平等

で、参加賞としていつも大

雄山の天狗煎餅が用意されて

いる④コースの「富士CC」は、

神大箱根保養所に近く、全ホ

ールで、富士山の雄姿を望むこと

でも優勝するチャンスがある③

コンペの賞品は、下位にも平等

で、

第98回フロンティアサロン講演 講師寄稿

荻原 博
元キヤノン(株)
人材開発セシタ

卷之三

大学を卒業し、44年たつて初めて母校横浜キャンパスの教壇に立たせていただきました。本当に立派なとみらいのKUポートスクエアで開催されている講演会ですが、ぜひ現役の学生の皆さんにお聞きいただきたいと事務局にお願いして、実現していました。だき、多くの現役生にもご参加いただきました。

A man in a dark suit and glasses is standing behind a wooden podium, gesturing with his right hand as he speaks. He is wearing a stethoscope around his neck. The background is a yellow wall with horizontal panels. In the foreground, the back of several audience members' heads are visible.

A black and white portrait of Naohisa Yamamoto, the president of Kanagawa University. He is a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a patterned tie. He is speaking into a microphone, which is positioned in front of him. The background is a plain, light-colored wall.

勝ち組の大学」を不動のものに

フロンティアクラブの皆様には、奨学金はじめ本学
学長の兼子でございます。フロンティア
クラブの皆様には、奨学金はじめ本学
の様々な運営につきまして、格別な
高配をいただいております。ここに、神
奈川大学の教職員を代表して、厚く御
礼申し上げます。

本学はご存知のように創立者の米田
吉盛先生が、「建学の精神に基づいた「教
育は人を造るにあり」と説いて以来、
今日まで、卓越した研究に基づく教育
重視の方針を堅持して、有意な人材を
輩出し続けて参りました。今後の教学
運営においても、どこよりも「人をつくる」
大学、神奈川大学こそが「人をつ
くる」大学でありたいと考えております

この構想を表明してから、高校生の本学への期待が高まり、今年のオープニングキャンパスへの入場者が、前年に比べ1万人以上も増加し、その対応にうれしい悲鳴を上げたところです。また、入試においても、経営学部と外国语学部の人気上昇を中心にして約3万4千人の受験者を集めることができました。多くの大学が苦戦する中で、朗報といえるものだと思います。

また、昨秋に、神奈川大学の学長が公益財団法人大学基準協会の理事に近畿大学の学長とともに選出されました。このキャンパス構想の発表等が反映したるものと思われますが、本学の社会的責務を担うものとしてお引き受けいたしました。筑波大学長の会長はじめ、旧帝大、東工大、東京六大学、関関同立などの学長とともに、理事として研究教育の質の向上と高等教育の発展に尽

部（外国语学部と経営学部（国際経営学部に名称変更）を移転）を集約し、5,000名程度の学生が学ぶ高層ビルのキャンパスを構想しています。国際貿易の先鞭たる開港都市「YOKOHAMA」の最先端地区に立地することは、地政学的な総合判断からも可能性に満ちたものであり、様々な異種の才能能ふれる人のつながりを通して集積のメリットの加速的な相乗効果とシナジー効果が生まれるよう対応して参ります。

さらに、このキャンパスの開設を契機として、横浜市に全学部が集結して、「YOKOHAMA」の総合大学として、未来社会を先導する新しい知の拠点として再始動する準備も進めています。

大学が二極化する中で、「勝ち組の大学」



神奈川大学みとみらいキャンパスの完成イメージ

スピード化は世界の流れで
もありますが、実は学生長距走
離駅伝界も同様なことが言え
ます。箱根駅伝の総合記録より
20年前とは格段の差があるの
です。その様な状況において、
本学駅伝チームが10年来取り組
組んできた新しい発想のトレー
ーニング方法を説明させてい
ただきました。この取り組み
が無ければ20年ぶりの全日本大
学駅伝優勝もあり得なかっ
たでしょうし、鈴木健吾選手

ンで東洋大学出身の設楽選手が2時間06分11秒の日本新記録ですが、世界との差はまだ埋まっています。アフリカ勢の強さはどこにあるのか？再度日本がマラソンで活躍するにはどうしたらいいのか？各チームの指導者や研究者がその原因追究に興起になっています。本講演ではその一部を紹介させていただいていますが、特に近年のマラソンスピード化に対応すべくランニングエコノミー

競技スポーツの世界では勝利を追求し、自己実現を達成しようと全身全霊をかけてトレーニングに取り組みます。脳の進化に伴い、あたかも身体機能の退化に挑戦するような根源的なものさえ感じさせます。その姿勢を感じ取り、自身のミスマッチから脱却しなければならないと心が揺さぶられる。そこに『走る理由』があるような気がしてならないのです。

も輩出できなかつたと思います。

最後に『ヒトはなぜ走るのか、走る理由はなにか』?といふ疑問に対して私なりの仮説を申し上げました。人類が誕生して20万年。進化の経緯を辿ると我々の祖先は狩猟採集民であり、世界各地に移動拡散したことは明らかでもあります。長い時を経て、農業革命、そして産業革命をもたらしました。人は常に効率や利便性を追求するものなのです。人間には心身の相克が

入社して8年目にキヤノン
SAのNY本社に赴任となり、
長室長として現地の人事部門
連携を取りながらも、主とし
北米駐在員とその家族のお世
をさせていただきました。赴
に必要なVISAの取得から
まり、空港での出迎え、一時
居するためのアパートの確保

人事部門に隣りませんが、上
述のように本来の仕事は「うま
くいって当たり前」であり、本
当に評価を受けるのはそれ以外
の業務のほうがはるかに多いの
が実際です。会社幹部や重要顧
客の対応、会社行事の企画・運
営、労使関係、立ち居振る舞い
敬語の使い方から礼儀作法、時
には気遣い（おもてなしの心）
まで評価されるのが現実です。

平成29年11月15日講演)
免許証の取得、自家用車の購入
家族の病気の面倒から地方転勤
の手続きなど、英語もろくにし
やべれないのに、いきなり米国
社会の一番深いところに踏み込
んでしまいました。ちなみにキ
ヤノンがグローバルに急速に發
展を遂げた時期でもあり、9
年間の駐在期間の間に、赴任者
450人、帰任者250人のお
世話をし、家族を含めるとその
4倍ほどの人数の方々と関りを
持つた事になります。これらの
人々が毎日のように事件(?)
を起こしてくれますので、無神
論者ではあります、よくぞ無
事に戻つて来られたと神に感謝
しております。

村橋・フロンティア奨学金

村橋・フロンティア
奨学金に感謝
(物質生命化学科1年女子)

この度は、2017年度村橋・フロンティア奨学生に採用していただきましたこと心より感謝申し上げます。

私の家には父がいません。私が2歳の時に癌で亡くなりました。祖父母もいないので金銭的な援助は皆無でした。母もパートで働いていましたが十分ではありませんでした。妹は公立高校を目指していましたが、第一志望には合格できず私立高校に通っています。高校は国や県からの奨学金や補助金が出ますが、大学はよほど優秀でない限り奨学金はもらえません。

私は大学をあきらめようとしたが母が勉強は絶対にしておいたほうがいい、貧乏だからと大学に行かせられないのは不憫だといって大学進学を強く勧めてくれました。私も高校は進学校に入学し、まわりは大学に進学するのが当然のような雰囲気でした。塾に通わせてもらい大学進学を目指す友人を見ていると、羨ましく思うこともありました。私は周りの影響や雰囲気というよりも、どうしてももっと勉強を続けたいと思い、母に大学に進学したいことを相談しました。母は「もう少し頑張って働くから心配せずに大学にいきな」と背中を押してくれました。

私には夢があります。この大学でたくさん勉強し、父の命を奪った病を治せるような薬を作りたいと思っています。そして、それまで助けられなかった命を助け、私のような思いをする人をなくしていきたいと思っています。

最後になりましたが、たくさんの応募者の中から奨学生として選んでいただきありがとうございます。これからは奨学生としての自覚を持ち、学ぶことができることの幸せを感じながら勉学に励み大学生活を充実させていきたいです。そして今までお世話になった方、今お世話になっている方に少しでも恩返しができるように頑張っていきたいと思います。



正木 光一

係であります。また、湘南信用金庫には85人の神大OB・OG（平成29年12月末現在）が在籍しています。役職員の10人に
私が大学に入学した頃はバブル真っ盛りの頃で、卒業後は横浜のデパートに就職しました。

入社当初、一番抵抗があつた外商部という部署に配属されましたが、大学時代のアルバイトで打ち込んだ社会経験が役に立つたのか。人と会うことが楽しくなり、お客様の役に立ち喜ん

正木 50歳

1人以上が母校の卒業生となつておらず、私もこれまで多くの仲大出身の先輩後輩に助けられながら歩んで参りました。

元 介護事業を創

でいただくことが生きがいとなり、営業職を天職だと思うようになりました。

その後、外資系金融機関にカウトされ、約15年間、営業マンとして結果を残して企業を牽引していましたが、50歳の誕生日を迎えた翌月に介護の会社を創業しました。

フロンティアクラブへの入会に当たっては「私のような若輩者がまだ早いのでは」と正直戸惑いましたが、先輩方に熱心に介護事業を始めたきっかけは、私の学生時代からとてもお世話になった仲人のおばさんが認知症になり、施設に入ったということです。慰間に伺ったところ、その施設の職員のお客様たちへの対応の杜撰さを目の当たりにしたことです。業界のことをいろいろと調べていくうちに虐待など社会問題の多いことを知りました。そこで一念発起し、私も経営者として自ら排泄の介助や食事者として

お説いていただき、人会を決意しました。微力ではありますが、クラブの目的である「母校神奈川大学の充実発展」のためお役に立てる喜んでいただけることが日々やりがいとなり、ずっと介護事業を続けていくことを決心しました。

私の理念は、この業界を自分がリードし、社会福祉に貢献することで、お客様の幸せのみならず、職員と会社の幸せを求める地域から愛される強さと優しさを兼ね備えた会社環境作りに日々研鑽しております。

おかげさまで創業して3年になりました。

立てるよう精進して参りますの
で、今後ともよろしくお願ひ申
し上げます。



紺野 富男

昭和56年法学部法律学科を卒業しました渡部健二朗と申します。転勤などで10年ほど神奈川区を離れたことはありますが出生・育ち、現在の住まいも神奈川区です。神大とは以前から浅からぬご縁があります。と申しますのは、小学校入学前に実家（神奈川区）で神大の学生さんを下宿させておりました。当

時は自分が神大に入学するとは想像していませんでした。振り返ると運命で手繕り寄せられていたのでしょうか。

ゼミの選択では新たに就任された野沢浩先生の労働法ゼミを履修しました。卒業論文は「労働災害における業務上・外の認定基準」というテーマで提出。ゼミは今の仕事に繋がる素地を作った2年間でした。

卒業後の就職先は、家電部品製造会社で外注管理の購買の仕事をしました。ゼミでの学業を思い

資格を活かし企業の人事労務の業務で変革の激しい労働法制の専門知識の涵養に努めています。社会保険労務士制度は、昭和43年に制定され本年は50周年の節目の年になります。就職した40年近く前とは「労働」という概念も様変わりしています。当時はバブル経済の足音が聞こえ高度成長時代の終焉期で長時

の労働法制の大変革と語られる今、人事労務分野の専門家である社会保険労務士の役割が益々注目されるでしょう。

学生時代に履修した「労働法ゼミ」が契機となりました。今後も健康な限り自ら働き続け、「働くための社会」の環境整備に貢献できればと思います。

(昭和56年法律卒)



渦谷 例一郎

にかまけていた訳で
はないですが、勉学
よりもアルバイトに
よりも出でて、いま

「社会保険労務士」の取得獲得を目指すことで目標を明確にして云々

間労働も当たり前の時代でした。昨今の「働き方改革」の吹聴には隔世の感があります。



**栗田
光郎**

タイ米や納豆には閉口

1964（昭和39）年に工学

いう映画館がありました）卒業しました。

部機械工学科を卒業しました栗田光郎と申します。一昨年、当会へのお誘いを頂き入会致しました。

私は、出身が愛媛県内子町で、創立者の米田吉盛大先生と同郷でございます。山間の緑多く満穂川の流れの側に生まれ、高校卒業と同時に初めて横浜の地に足を踏み入れ宮面の寮生となり2年間を過ごしました。

その後、正門前で現在もあります斎藤洋服店の2階に下宿、又その後は白楽100番地に移り（白楽駅すぐ近くで白鳥座と

ものには必然的排他的作用が働きます。人は、慣れないともの、未経験な物の一つになつております。



**早川
正人**

私の足跡

昭和27年8月5日生まれで現

在65歳。北海道新冠町という当

時まだ電気がない山間部で育ち、

道立静内高校を卒業。上京して

外活動に充実した日々を過ごし

たことを振り返り、あの時もう少し勉学に励んでいたら、と思

うこともあります。この時の友

との遊学も、社会に出てからの

大きな糧になつていることと信

じております。（いや、信ぜざるを得ないでしょ）

（昭和39年機械卒）

機器メーカー・クリ

エートメディック株

式会社に入社し、現

在に至っております。

今も医療メーカーで活躍

**佐藤
正浩**

当社は「からだにや
ことに至つております。

さしい未来の医療を築く」を経
営理念に、崇高な医療行為を支
え、多様化する医療現場のニー
ズに対応するために独創的な技

術開発力で医療機器を提供する



私は、昨年神奈川大学フロ

ンティアクラブに入会しました。

藤正浩と申します。この度自己紹介のご依頼をいただきました

学科を昭和58年に卒業し、その後シリコーン製カテーテルを中心としたディスポーバブル医療

ので、僭越ながら寄稿させてい

私は、神奈川大学法学部法律

学科を昭和58年に卒業し、その後シリコーン製カテーテルを中心としたディスポーバブル医療

在籍しており、宮陵会企業支部

院修士終了）

これからクラブメンバーとし
てよろしくお願い致します。

（昭和51年応化卒、昭和53年大

フロンティアクラブ会員紹介

を設け、当支部は今年で発足30周年を迎えます。支部会員は現在14人と少人数ではあります、毎年支部総会を開催し、会員相互の親睦を図り楽しく交流して

おります。

シンド活動をおこなっていました。つたと思います。現在も、当

でも母校のお役にたてられれば幸いです。よろしくお願いを申し上げます。

くことと楽器を演奏することで、との横のつながりも多く、そこす。大学時代は、「モルグ同好会」という音楽サークルに所属しバ

ンド活動をおこなっていました。つたと思います。現在も、当

でも母校のお役にたてられれば幸いです。よろしくお願いを申し上げます。

私の趣味は、音楽全般を聴きました。どうぞよろしくお願い申し上

ります。

と、大学時代は、「モルグ同好会」という音楽サークルに所属しバ

ンド活動をおこなっていました。つたと思います。現在も、当

でも母校のお役にたてられれば幸いです。よろしくお願いを申

し上げます。

との横のつながりも多く、そこす。大学時代は、「モルグ同好会」という音楽サークルに所属しバ

ンド活動をおこなっていました。つたと思います。現在も、当

でも母校のお役にたてられれば幸いです。よろしくお願いを申



宮崎 洋一

トヨタで営業統括の常務

昭和61年に経済学部貿易学科を卒業後、トヨタ自動車株式会社に入社し、三十一年になります。

私にとって神奈川大学は、人として生きいくための「いろは」に加え、「考えることの仕方」と「考えることの面白さ」を教

わるなど、まさに自分を社会人としてのスタート地点に立たせてくれた『母校』であり、大切にしたいと思っていました。

そんな折、ご縁あって当クラブへの加入をお勧め頂き、母校との末永い繋がりとともに、様々な業界・お立場でご活躍されている先輩諸氏の皆様と交流

が持てればと思い、この度加入させて頂きました。どうぞよろしくお願い申し上

げます。

でも、経済学部の中野ゼミナーとクラブ活動として参加した英語研究部（ESS）は忘れる事のできない思い出です。振り返りますと、社会人としてス

タートしていく上での自分をあ員を拝命し、営業部門の統括を担当しております。貿易学科を志望したのは海外への憧れから

でしたので、その意味ではたいへん恵まれた環境・立場で仕事をさせて頂いています。これまで出会った多くの皆様のお蔭で

卒業生が在籍し、様々な分野で活躍しています。皆さんとは年に一回OBA会を開催し、親交と一緒に感を深めています。今後も

大学の卒業生が入社していくのを楽しみにしています。

最後になりますが、今回、寄稿の機会を頂きましたフロンティアクラブ組織広報専門委員長

の原様と事務局の皆様に改めて深くお礼申し上げますとともに、神奈川大学並びにフロンティア

クラブ会員の皆様の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、入会の挨拶とさせて頂きます。

（昭和61年貿易卒）



小峰 浩

母校がつなぐご縁に感謝

を送ることができます。

お邪魔させていただいておりま

しました。以来、母校には度々本当にありがとうございます。

湘南信用金庫は横浜市、横須賀市、鎌倉市、茅ヶ崎市など県

東部を主な地盤とし、「靴底減らし、耳傾け、汗流し、知恵絞り、

この度、神奈川大学フロンティアクラブに入会させていただきます。小峰浩と申します。本

景気の最終盤で、在学中にバブルが弾けたものの、個人的には大好きなテニスと勉学（少々）生まれの46歳です。

私が入学した時代は、バブル景気の最終盤で、在学中にバブルが弾けたものの、個人的には大好きなテニスと勉学（少々）

南信用金庫に入庫。県内、東京都内の店舗を経て、5年間の本部勤務を経験。昨年2月に湘

南信用金庫の店舗では最も神大に通うことになるなど学生時代には思つてもいませんでした。これも何かのご縁と思っています。

そして感謝する」を行動指針に

掲げ、地域に密着した活動をしております。神大とは産学連携

協定を締結し、地域社会への貢

献を目指し相互に協力し合う関